「仕様書等に関する質問回答書」

件名：中須賀第２雨水排水ポンプ場外１７施設で使用する電気の調達
予定使用電力量：４，５５５，３００kWh
（令和２年１０月２０日付松山市公告第１６６号）

No.	質問事項	回答
1	仕様書別紙２について 13、清水中継ポンプ場の夜間予定使用量でございますが、合計が「123,500kWh となっておりますが、実際に月別を合計しますと「123,400kWh」になります。内訳書と併せてどのように対応いたしましょうか。	夜間予定使用量ですが、月単位の使用量を四捨五入して掲載していた関係で、合計しますと、「123,400kWh」なります。 内訳書は、仕様書別紙 2 にある合計の「123,500kWh」の値で積算してください。
2	合流ポンプ場について 予備線の契約は「常時利用変電所から常時利用と同位の電圧で利用する場合」でしょうか。それとも「常時利用変電所以外の変電所を利用する場合または常時利用変電所から常時利用と異なった電圧で利用する場合」でしょうか。 また、内訳書に予備線の金額を算出する欄がございません。欄を追加してもよろしいでしょうか。	予備線の契約は「常時利用変電所から常時利用と同位の電圧で利用する場合」となっています。 内訳書は、基本料金及び電力料金ともに常時利用と予備回線利用を合算した金額で記載してください。 予備線単独の内訳は必要ありません。
3	一般送配電事業者が託送料金の値上げを行った際、その分の契約単価見直しの協議に応じて頂けますか。	一般送配電事業者が値上げをしたという理由のみでの契約単価見直しには応じられません。 ただし、経済情勢の変動、天災地変、その他著しい事情の変更による場合は協議に応じることは可能です。
4	仕様書（7）について 請求のほかに添付するように指示のございます内容が、請求書自体に記載がありましたら別途発行しなくてもよろしいでしょうか。 また、松山市に提出する Excel 形式のデータでございますが、こちらは 30 分値のみ CSV 形式でご提供でき、その他につきまして請求書にてご確認頂く形になりますがよろしいでしょうか。請求書はデータ形式で確認も可能です。	請求書に必要事項の記載があれば、別途発行する必要はありません。 提出して頂くエクセル形式は、仕様書（7）に記載されている最大需要電力、契約電力、使用電力量、力率、単価及び料金等のデータが必要となります。